

# (株) 菱輪電装 環境行動計画

平成 24 年 6 月 20 日

## 取組方針

株式会社菱輪電装は、『人にやさしく、機械にやさしい電機制御』を目標に、設備能力や顧客の要望にあわせた制御盤や分電盤などの電機制御装置を製造しています。

近年、事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、『環境にもやさしい電機制御』の認識を高めながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動にて、省エネルギーと省資源に努める（電気・紙使用量の節減）
- ② 制御装置に使用する部品の省エネルギー化を提案・推進する
- ③ 廃棄物のリサイクルに努める
- ④ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）活動を順守する

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成 24 年 6 月 20 日

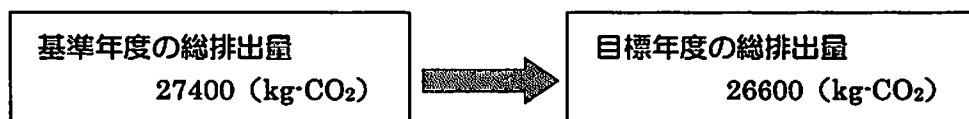
株式会社菱輪電装

代表取締役社長 田中 寛

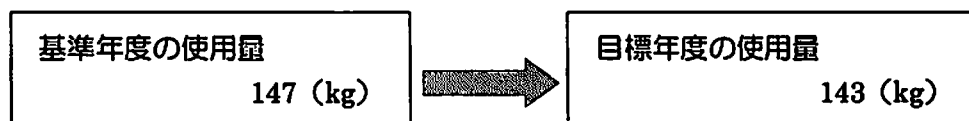
### 3 環境負荷の低減目標

26年度に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも23年度です。)

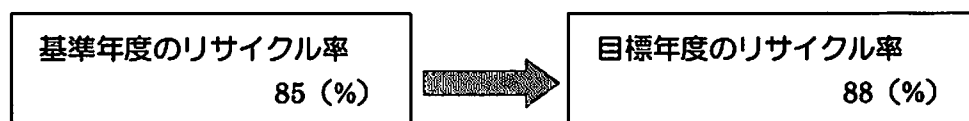
【目標1】 二酸化炭素の総排出量を毎年度1%削減する



【目標2】 コピー用紙の使用量を毎年度1%削減する



【目標3】 金属くずのリサイクル率を毎年度1%増加させる



【目標4】 省エネルギー化の提案・推進を徹底する

### 4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(製造部門での活動)

- ・ 昼休みと休憩時間の消灯を順守する
- ・ 通路等で不要と思われる照明器具を間引きする
- ・ 従来型蛍光灯を高効率蛍光灯やLED照明に交換する
- ・ 作業効率の改善により残業時間を少なくする
- ・ ファンヒーターは、使用期間中は毎週フィルター清掃をおこなう

(事務・営業部門での取組)

- ・ 退社時、パソコン・コピー機等、待機電力のかかるものは元電源OFFを徹底する
- ・ エアコンを使用するときはサーキュレーター等を併用し空気を循環させる
- ・ エアコン・ファンヒーターは、使用期間中は毎月フィルター清掃をおこなう
- ・ 昼休みと休憩時間の消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける

【取組2】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ コピー使用時、必ず設定を確認し仕損じを省く
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料を電子データとし、ペーパーレス化を推進する

### 【取組3】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

#### (産業廃棄物)

- ・ 廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整備する
- ・ 製造工程から発生する金属くずは全てリサイクルする
- ・ 製造工程から発生する樹脂くずは全て購入先に引取りを依頼する
- ・ ダンボール等紙ゴミは全てリサイクルする
- ・ 不良品・スクラップ製品は専門業者に引取りを依頼する

#### (一般廃棄物)

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する(可燃ゴミ・不燃ゴミ・廃プラスチック)
- ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する

### 【取組4】 その他の取組

- ・ 毎月、全社員による現場総点検を行い、5Sを徹底する
- ・ 顧客に対して、省エネルギー化の提案・推進をする
- ・ 敷地内空きスペースにて、植樹を行う

## 5 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画に基づいて環境保全活動を推進するために、社長を委員長とする環境活動委員会を設け、全社員が具体的な取組を実行します。